

# 1 研究の優れている点

## 1 児童生徒が主体的に活動できる授業

→ 研究スタッフの夢「こんな授業をしたい」の追求

## 2 3つの観点による授業の分析

(1) 授業態度の形成

(2) 授業への興味・関心や意欲の向上

(3) 授業構成・内容の理解

→ 共通の観点を基に、研究スタッフが自らの授業を  
分析・協議・整理

→ 特別支援学校学習指導要領解説に示されている  
「知的障害のある児童生徒への教育的対応」

## 2 研究との関連事項(1)

### 「わかる・できる・楽しい授業」

【わかる・できる・楽しい授業とは】

- 子どもの実態に基づいたアイデアあふれる授業。
- 授業全体が子ども中心に考えられ、構造化されている授業。
- 子どもにあわせた多様な活動が用意されている授業。
- 子どもにとって達成感・成就感があり、次への発展がある授業。
  - ・どの子も目を輝かせて活動している。
  - ・どの子も精一杯力を発揮できる状況づくりがなされている。



## 2 研究との関連事項(2)

### 学習活動への意欲を高める手立て

- (1) 既存の知識と矛盾する出来事に出会う
- (2) 新奇性のある題材, 教材教具を用意する
- (3) 児童生徒がイニシアティブをとれる授業展開をする
- (4) 学習したことを生活化して自信を持てるようにする
- (5) わかりやすい評価をする
- (6) 適切なモデルを用意する
- (7) 成功感を体験するようにする
- (8) 学習過程を賞賛する
- (9) 探求を促す, 考えを受容するなどの発問をする
- (10) 子どもと共に活動して気づきを深める



# 3 今後期待すること

## 授業改善のA・P・D・C・A

広島県教育委員会「盲・ろう・養護学校 授業改善ハンドブック」平成18年

### 「児童生徒が主体的に授業に取り組む」とは・・・

【授業の評価】

【課題の分析】

成果

→共通の指標で評価することで、具体的に協議できた。

課題

→児童生徒が主体的に取り組む授業とは何かを考えること。

